

新年 賀 謹



小国町長 仁科 洋一

あけましておめでとうござい
ます。皆さまにおかれまして
は、穏やかな新春をお迎えの
ことと心よりお慶び申し上げ
ます。

昨年は、小国高校生が主体
的に関わりながら進められた
町内でのカラオケ店の復活や、
小国町女性消防団が第26回全
国女性消防操法大会で入賞を
果たすなど、町民の皆様のご
活躍が輝いた年でありました。

さて、小国町ではこのたび
2026年から2035年ま
でを計画期間とする、まちづ
くりの長期指針である第六次

総合計画基本構想を定め、そ
の実現したい将来像を「みん
なで未来を描こう白いキャン
パスに みんなで暮らそう
彩りゆたかな白い森で」と掲
げました。小国町に住む人と、
町や町民に対して想いを寄せ
てまちづくりに関わる人々が、
みんなでこの広い白い森の国
おぐにというキャンパスに未
来を描いていこう、豊かな自
然が四季折々に彩られ季節ご
との恵がもたらされる美しい
白い森の国で、みんなでも
に暮らしていこう、という意
味と願いを込めています。

その将来像に向かって、こ
れまでに引き続き白い森まる
ごとブランド構想を核としな
がら「白い森の国を担う『人』
づくり」、「白い森の魅力を磨
く『環境』づくり」、「白い森
を舞台とする活き活きとした
『暮らし』づくり」の3つをま
ちづくりの指針とし、新たに
「白い森の暮らしを守る人・
暮らし・環境の再構築」、「白
い森の未来を拓く内外との
つながりで豊かに」という
2つの視点を取り入れて、取
り組みの推進を図ることとし
ています。

特に、保育料の完全無償化
や結婚支援などを含めた多面
的な少子化対策、若者や女性
を中心とした多様な人材が活
躍できる体制づくりに力を入
れ、若い世代が暮らし続けたい
と思うまちづくりを進めます。
また、誰もが安心して心豊か
に暮らせるよう、避難所機能
の確保等による災害に強い生
活環境づくりや、AIやデジ
タル技術を活用した町民の利
便性向上にも努めます。さら
に、小国町＝白い森のイメー
ジのさらなる定着と認知度向

上を図り、農林水産物や観光
資源など多彩な地域資源の高
付加価値化と地域経済の活性
化に取り組んでまいります。

そして、小国町を訪れた人
が「また来たい」「何度も訪れ
たい」と思えるまち、町を離れ
た人が「いつでも帰ってこら
れる」「いつでも温かく迎えら
れる」と感じられるまちを目
指し、町民の皆さまとともに
次世代に誇れる「白い森の国
おぐに」を築いてまいります。

本年が皆さまにとって希望
に満ちた輝かしい1年となり
ますよう、心からお祈り申し
あげます。



▲小国高校生が主体となり復活したカラオケ店「カラモ」

令和7年 小国町議会 第9回定例会

令和7年第9回定例会が12月4日から10日まで開催されました。令和7年度一般会計補正予算、国民宿舎条例等の一部改正訴えの提起、基本構想の制定などが審議され、原案のとおり可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計に

1億7078万6千円を追加

町立病院の収益が減少したことに対する負担金の増額、電気料金の高騰への対応、災害時の警報設備の更新などの経費を追加し、補正後の予算総額は96億2575万円となりました。

奨学金の返還支援

大学を卒業後、県内に居住・就職するなどの条件を満たした県内出身者の奨学金返還を県と市町村で支援する「山形県若者定着奨学金返還支援事業」の支援候補者として、新たに本町出身者1人が認定されたため、返還支

援に係る負担金を追加しました。

有害鳥獣対策への支援

秋以降頻発しているツキノワグマなどの有害鳥獣の出没への対応として、小国町特定鳥獣被害防止対策協議会に対する事業補助金の増額や、電気柵の導入に要する費用助成の追加など所要額を追加しました。

公の施設の指定管理者を指定

令和8年3月で指定管理期間が満了する公の施設について、令和8年度以降も指定管理者制度による管理運営を行うこととし、新たに指定管理者を指定しました。

観光交流施設及び体育施設のうち、「小国町白い森交流センター」については公募を行ったものの、指定申請がなかったため、現在指定管理者となっていない事業者を指定しました。また、「国民宿舎飯豊梅花皮荘」をはじめとする施設については、特

定団体による指定を行いました。さらにその他、農村公園及び集会施設については、これまで同様に地域の自治組織を指定管理者として指定しました。

※農村生活環境施設を除いた指定管理者の一覧は左図のとおり

第六次小国町総合計画

基本構想の制定について

これまで本町のまちづくりの指針としてきた「第五次小国町総合計画基本構想」が今年度をもつ

て計画期間が終了することから、新たに本町の今後10年におけるまちづくりの長期指針となる「第六次小国町総合計画基本構想」を制定しました。この計画は、現計画に引き続き「白い森まるごとブランド構想」を基本理念と位置づけ、「みんなで未来を描こう 白いキャンバスに みんなで暮らそう 彩りゆたかな 白い森」を指すべき将来像として、持続的かつ自立的なまちづくりを進めることとしています。

<公の施設の指定管理者>

施設名称	団体名
国民宿舎飯豊梅花皮荘、小国町マタギの里交流センター	おぐに白い森㈱
小国町飯豊山荘	
健康の森横根	
横根スキー場	
小国町白い森交流センター	
小国町総合スポーツ公園	
小国町民総合体育館	特定非営利活動法人おぐにスポーツクラブYui
小国町多目的屋内運動場	特定非営利活動法人飯豊朝日を愛する会
小国町天狗平ロッジ	
小国町金目そばの館	金目そば伝承会
小国町マタギの郷交流館	小玉川地区自然教育圏整備促進協議会
小国町水源の郷交流館	東部地区振興協議会
小国町水源の郷交流広場	
道の駅「白い森おぐに」	(有)白い森よこね物産品直売所